2025年12月号

Santa Monica

WatanabeAcademy Gakugeidaigaku
Watanabe Academy Senzoku
Watanabe Academy Boston
http://watanabe-academy.com

Those who dare to fail miserably can achieve greatly.

思い切って散々失敗する人は大成功する　by　John F. Kennedy

今月は，『アメリカの大学を卒業するのは、どれほど難しいのかにチャレンジPart１~ESLとの出会い~』のお話です。

アメリカ西海岸南カリフォルニア地方は、一年の気候が殆ど変わりません。其の頃は（今は少し変わって来ているらしいのですが）、雨が降るのは冬の1月頃に１０日位集中して降るくらいで、来る日も来る日も晴天の青空が続きます。日本の様な湿気はなく、とても気持ち良い気候なのです。最初の３～４年は、高くそびえる椰子の木を眺め、目の前に広がる太平洋を眺めながら日々の暮らしに慣れるのに一生懸命でしたが、５年目くらいになると、その夢の様な気候や景色にも慣れてしまい、だんだん毎日が退屈になって来ました。暇を持て余す生活になってしまったのです。

アメリカ市民ではないので、働く事も出来ず選挙権も無く、自分は二級国民の様な立場であることに気づきました。元々アメリカに行ったのは駐在員家族としてで、日本が海外でのビジネスに力を入れ始めた初期でした。そのビジネスもいつまで続けられ、いつ撤退するのか分からず、私達も次の年には日本に帰国するだろうとの予定だったのですが、日本車の輸出が上手く行った様に日本の産業もいろんなブームに乗って上手く行き、私達も帰国出来なくなってしまっていたのです。其の頃には、日本の企業、銀行がロサンジェルスにも出店して来てサンタモニカにも日本人の駐在員家族が段々と増えて来ました。毎日美しい景色を眺め、気持ち良い気候のなか、何不自由なく暮らしていたのですが、前々から思っていた『日本に帰ったら，何かをやろう！』といった思いが強くなり、サンタモニカ市がやっている色々なプログラムをとりました。ある時は『ケーキデコレーティング』のクラスをとったこともあります，シカゴにその専門学校があることが分かり、シカゴへ行きたいなーと思たりしていました。

『あーじゃない、こうじゃない』と思いながら、子育てをしながら、駐在員家族の役目を果たしながら暮らしていました。友人の一人がマスコミ関係の仕事をしていたので、時々翻訳や通訳を手伝っていました。そういう生活するには言葉の不自由はないものの、何となく言葉の数が足りないのに気づき、サンタモニカカレッジでの『ボキャブラリービルディング』（語彙の数を増やすクラス）をとってみると世の中がよりくっきりと見えて来ました。それで英語に対しての知識欲が再び蘇り、退屈な日々に、楽しみが出来ました。それでよく通っていたサンタモニカ図書館に行き、英語関係の本を片端から読み，その時に読んだESL(English as a Second Language)が特に楽しく　初めて英語文法が面白いと分かりました。それまでは、ESLという言葉も知りませんでした。其の頃には、日本に帰ったら英語を教えようと思うようになっていました。続きは又次回、お話しましょう。

皆様良いクリスマスとお正月をお迎え下さい。

渡邊節子

ワタナベアカデミー公式インスタグラムでは、
渡邊節子塾長による”ワタナベアカデミー誕生物語”を当時の写真と共にご覧になれます。

WATANABEACADEMY1983

Schedule for December to February

12月

12月10日(水)：2025年度第3回英検申し込み締め切り
12月28日(日)~1月4日(日)：ワタナベアカデミー冬期休業期間

1月

1月7日(水)：2025年度第３回英検ジュニア申し込み締切
1月25日(日)：2025年度第3回英検

2月

1月31日(土)～2月7日(土)：2025年度第３回英検ジュニア試験期間
※スケジュールは変更される場合があります。ご了承ください。

英語教育
WATANABE ACADEMY

WATANABE ACADEMY NEWS

1. IMPORTANT REMINDERS

学芸大学教室　現在事務所工事のため閉鎖

11月10日～30日（予定）の期間、
学芸大学教室事務所は床の工事のため閉鎖します。この期間、事務所は現在の会話の部屋として使用している（201号室）になります。

2. HOMEWORK POINT CARD

ワタナベアカデミーでは小学生の生徒さんを対象とした
"ポイントカード制度"があります。英検や英検ジュニアに合格する・宿題を完璧に終えるとポイントが貯まり、素敵なプレゼント(文房具や図書カード)がもらえるシステムです。
来年からは中学生以上と対象としたポイントカードを
導入する予定です。

学芸大学小学生教室　鱒渕優菜先生

景品をゲットできることが小学生にとって大きなモチベーションとなっており、宿題に積極的に取り組む生徒さんが増えました。最近は「教材を完了したらポイントをもらえる」というルールを追加したところ、こちらも好評で、「頑張って教材を終わらせよう！」という意欲につながっています。英検合格といった大きな目標ももちろん大切ですが、毎回小さな達成を積み重ね、それが目に見える"ポイント"としてご褒美につながることが、小学生にとっては大きな励みになります。その積み重ねが「英語って楽しい！」という気持ちにつながっていると感じます。

洗足教室　白井琴乃先生

生徒さんそれぞれの目標とする景品を目指して、皆さんとても真剣に宿題や単語学習はもちろんのこと、普段の学習に取り組んでいます。

3 .UPCOMING EVENTS

今年も担当の先生よりFeedback report
とささやかなクリスマスプレゼントを
みなさん一人一人にお送りします。
(12月頃)

↑宿題ポイントカード

GET TO KNOW
ENGLISH TEACHERS 第15回目

Knulp先生(東京大学公共政策大学院修士課程)

Hello! My name is Knulp. I am a Master's student in Public Policy at The University of Tokyo. I like visiting historical sites and touring natural landscapes in less-traveled places of Japan. In my free time, I like watching YouTube, playing video games, and going to karaoke.

Q What brings you to Japan, and what is your main purpose here?

I came to Japan to earn my Master's degree in Public Policy. My university offers an excellent public policy program that balances both theoretical and practical knowledge. I chose Japan for my Masters because it has unique experience in energy policy, which I am interested in. In particular, I wanted to learn how Japan is balancing the adoption of renewable energy with its continued economic development. In the future, I hope to use that knowledge to help developing countries in their own energy transitions – balancing growth and sustainability.

Q While English is used at the Academy, have you observed any differences in communication styles between your country and Japan?

Yes! I observed that communication styles go beyond just the use of language. It includes body mannerisms, tone of voice, and even the choice of words. For example, in my country people speak more casually with a relaxed tone, a sometimes joking manner, and often uses casual words. Japanese communication style is often more polite – especially with strangers. I believe both communication styles are okay as they reflect the cultural background of the speaker. The important thing is that we show respect to the person we are talking to, despite their communication style.

Q Do you have any tips or advice for our students on improving their English skills?

One of the easiest ways to practice is by consuming a lot of English-language media. For example, watching YouTube videos or movies in English will expand your vocabulary, teach you natural speaking patterns, and improve your listening skills. The same is true with written media. Reading novels or comic books in English – even for just a few minutes a day – will significantly improve your language skills. Even if it is difficult at the start, try and stick to it. In time, your English skills will come naturally to you.

Q What message would you like to share with the students at Watanabe Academy?

I know learning English can be challenging, but I assure you the rewards are worth the effort. Learning the language will open up the world beyond Japan to you – new friends, new experiences, even a whole new life. So keep at it! Work hard, practice regularly, and ask your teachers for help when you need it. Eventually, you'll be just as good if not even better than your Kaiwa teachers in English.

Q日本に来た動機と目的を教えてください。

公共政策の修士号を習得するために来日しました。東京大学大学院では理論性と実践性の調和がよく取れたプログラムにおいて学ぶことができます。日本は私が興味のあるエネルギー政策において独特な功を成し遂げています。特に、日本がどのようにして経済発展を成し遂げながら再生可能エネルギーを取り入れているかということを学びたいと思っていました。将来は発展途上国において、再生エネルギーを取り入れつつも、成長と環境保全のバランスをとれるよう導いていくために、自分の知識を活かしていきたいです。

Q 会話レッスン中に、ご自身の国と日本、コミュニケーションの取り方の違いを感じましたか。

はい！コミュニケーションの取り方というのは、ただ言葉を使うということだけではないことに気づきました、体の使い方、声のトーン、言葉のチョイスなども含まれます。例えば私の母国(フィリピン)では、皆リラックスしたトーンで、時にはジョークを交えながらくだけた感じで話したり、友達と話すときに使うような気さくな言葉を使います。日本でのコミュニケーションはもっと礼儀正しく感じます。初めて会う方に対してはとりわけそうです。私自身は、どちらのスタイルも受け入れられるものだと思います、なぜなら話し手自身の文化的価値を反映しているからです。大切なことは、コミュニケーションの取り方が何であろうと、話している相手に対して敬意を示すことだと思います。

Q 英語力向上において何か秘訣やアドバイスはありますか？

一番簡単な方法は英語媒体のメディアをたくさん視聴することです。例えば、英語でYoutubeや映画を見ると語彙の幅を広げてくれ、会話のパターンを知れ、さらにはリスニング力向上につながります。同様に読むこともおすすめです。英語で小説や漫画を1日に数分でも良いので読んでみてください、確実にあなたの語学力を向上させます。初めは難しくでも粘り強く頑張ってください。少し時間が経つ頃に、気づくと英語力が身についているでしょう。

Q ワタナベアカデミーの生徒さんにメッセージをお願いします。

語学学習は容易いものではありません、けれども取り組んだ分だけ価値ある結果が得られることを保証します。英語を習得すると、日本を越えて、世界に向けた道が開けます。新しい友達や経験、生活が丸ごと変わるかも知れません。だから継続して！懸命に取り組むこと、日々怠らないこと、困ったときは先生に尋ねることです。いずれ、あなたは会話の先生たちと同じくらい、いやそれ以上に英語が上手になるでしょう。

ENERGY SOURCE

My Prayer...

That I will have the strength
to carry on.
the patience to try again
when things go wrong,
the ability to see beauty
where others see none.
That I will have the hope of
a new dream
waiting to be dreamed,
the chance to reach out
and the wisdom
to look forward to
tomorrow.

Donna Wayland

私は次のように祈ります。

継続する力を
持てますように、
物事が上手く行かないときも
もう一度やる
忍耐力を持てますように。
他の人には見えなくとも
楽しさを見る能力を
持てますように！
夢見てもらうのを
待っている
新しい夢への希望を持ち、
その夢に届くチャンスを持って
明日を待つ望む知恵を
持てますように！

ードナ　ウェイラン
渡邊節子　訳